

平成26年度 障害者総合支援事業会計事業報告

葛城市社会福祉協議会が運営する下記の事業では、利用者の多様なニーズに応えるため、良質かつ質の高いサービスの提供に努めました。以下、平成26年度の主な事業内容について報告します。

1. 相談支援事業

障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう相談支援事業を実施しました。

○障害福祉サービス等の利用計画の作成（計画相談支援）

サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要と認められる場合に、障害者の自立した生活を支え、障害者の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、延べ97名に対してケアマネジメントにより支援しました。

○障害者相談支援事業

葛城市からの委託により、障害者の福祉に関する様々な問題について、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援、権利擁護のために必要な援助等の支援を延べ9名、延べ74件行いました。

○障害支援区分認定調査

葛城市からの委託による障害支援区分認定調査を2件行いました。

2. 居宅介護等事業

居宅介護等事業では、利用者の日常生活全般の状況及び家族の希望を踏まえて援助の目標となる居宅介護計画に基づき、常に利用者の人格を尊重し、利用者の立場に立って当該目標を達成するための居宅介護、重度訪問介護、同行援護、移動支援のサービスを提供しました。

○利用状況

◆居宅介護

利用者数 延 121名 利用回数 延 617回 利用時間 延 706.5時間

◆重度訪問介護

利用者数 延 12名 利用回数 延 103回 利用時間 延 103時間

◆同行援護

利用者数 延 49名 利用回数 延 353回 利用時間 延 805時間

◆移動支援

利用者数 延 22名 利用回数 延 52回 利用時間 延 151.5時間

3. 就労継続支援B型事業及び生活介護事業

利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援をし、一般就労または社会的就労が困難な利用者に対して、就労の機会を提供すると共に生産活動及び自立生活を促進する機会を提供しました。また、障がいのある人を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保するため、日中における活動の場を確保・提供し、日常的な訓練を実施しました。

○利用状況

◆就労継続支援B型事業

利用者数 延 71名 利用回数 延 1,096回

◆生活介護事業

利用者数 延 108名 利用回数 延 1,927回

◆日中一時支援事業

就労継続支援B型事業所 利用者数 延 11名 利用回数 延 23回

生活介護事業所 利用者数 延 44名 利用回数 延 336回

4. 放課後等デイサービス事業

障害児が日常生活における基本動作を習得し、及び集団生活に適応することができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行いました。

○利用状況

◆放課後等デイサービス事業（平成26年7月開所）

利用者数 延 82名 利用回数 延 429回